

平成 29 年度草の根育成助成 助成事業紹介

分野	福 祉 分野
事業名	未自立の未成年の社会的自活の支援
団体名	特定非営利活動法人「実家」
実施場所	東村山市青葉町 3-4-18 NPO「実家」
地域の課題	親・親戚の援助がないが故に、社会に出てから社会内でも孤独化がある。その者は『地域社会における世代を超えた見護りと支援を受けることで、社会性の醸成、自己覚知、自信が構築でき、社会の客観視、自己の肯定感の増加から人間不信を昇華できる』のですが、受け止めてくれる地域社会は少ない。
事業紹介	年齢制限、管轄外地域、就学希望故に現制度の施設やホームの活用が無理な未成年者が居ます。親兄弟親戚に支えられる環境が無いために学業の断念をして就労が求められ、現実社会では孤独化が深まっていきます。隣近所や地域の高齢者諸先輩の人生の先達に触れる環境こそ社会内での現実的な自活に向けたモラトリアム生活です。頑張る人に生活を共にしながら地域の助っ人の支えを受けながら支援応援をしていくホームです。 ●利用費；¥10,000/月
担当者コメント	親・親戚の援助がないが故に、未成年就活をせざるを得ず施設擁護からも社会に出され社会内でも孤独化がある。その者は『地域社会における世代を超えた見護りと支援を受けることで、社会性の醸成、自己覚知、自信が構築でき、社会の客観視、自己の肯定感の増加から人間不信を昇華できる』。
団体紹介	人は全面依存の中で生まれ、親や世代を超えたアドバイスを選択しながら不安と自己肯定の模索を繰り返して不安の少ない安心安全豊かな生活を求めます。しかし、頼る親や見護る大人が居ないと自己防衛に固執しやすいのですが、そんな気持ちに寄り添い、見護り、社会に貢献できる人に成長する様に応援しているのが、『実家』です。 社会の中で豊かに自活するには、地域の世代を超えて支え合える環境があることが重要です。